

当行の災害対策

『人命の安全確保』を最優先とした災害対策を講じております。

- ・災害発生時に各自がとるべき対応や役割等を定め、繰り返し徹底を図るとともに、所要の設備やツール等を整備しております。また、避難勧告等発令時には速やかに営業を休止し避難しております。

「災害対策」の実効性を上げるため、次のような取組みを続けております。

- ・「災害対策」を行内の隅々まで根付かせるため、あらゆる機会を捉え、防災の重要性を徹底し、防災意識の高揚を図っております。
- ・「災害対策」の理解を深めさせ、理解度を検証するため、研修や様々な訓練を実施しております。
- ・「災害対策」をより良いものとするため、絶えず見直しを行っております。

「災害対策」を行内の隅々まで根付かせるために実施していること

- ・支店長会議や入行式等における役員の訓示では、必ず災害対策に言及しております。
- ・新入行員等、新たに採用した行員等には、東日本大震災で被災した当行の状況等について必ず説明し、当行の防災に対する考え方の徹底に努めております。
- ・年2回「防災強化週間」を設定し、危機管理意識の高揚と防災体制の整備・強化を図っております。
- ・人命の安全確保を図るための「災害対策を要約したカード」を全ての行員等に常時携行させ、また職場や営業車内、自宅にも備え置きしております。
- ・人事異動で新たに赴任した行員等には、着任後直ちに配属部店の防災計画を示し、避難場所へ出向かせることを義務付けております。
- ・全ての行員等が閲覧することになっている行内文書で災害対策に係わる指示や情報提供等を行うとともに、行内誌等やテレビ会議での映像による啓蒙も実施しております。

「災害対策」の理解を深めさせ、理解度を検証するために実施していること

- ・各種階層別実施される研修会（支店長、次長、新入行員、新規採用パートタイマー等）において、「災害対策」の教育・指導を実施しております。
- ・災害対策訓練は、「実地形式による総合訓練」、「通信機器操作などのテーマ別訓練」、「理解度の確認のための質問・テスト」、「抜き打ち形式での訓練」など、様々な形式で実施しております。
- ・全ての行員等を対象とした災害対策訓練のほか、本部対象、支店長対象の災害対策訓練も実施しております。
- ・自治体主催の防災訓練にも参加しております。
- ・災害対策訓練の結果等を総括し、共有したうえで、災害対策へ反映しております。

「災害対策」をより良いものとするために実施している見直し

- 「災害対策」をより良いものとするため、以下の項目等をはじめ様々な角度から絶えず見直しを行っております。
 - ・実際に発生した災害等への対応事例
 - ・災害対策訓練の結果、意見等
 - ・国や自治体の防災計画、方針等
 - ・他企業等での取組事例等
 - ・専門家（外部コンサルタント）の意見等

「災害対策」に関する最近の主な取組事例

- ・災害発生時の連絡手段のバックアップとして「災害用伝言ダイヤル（171）」を活用
- ・「部店別防災計画」（※）の見直し（※ 部店毎に所在地の立地状況等を踏まえ各自治体等と情報交換のうえ策定している防災計画）
- ・多発する風水害を踏まえた行員等への注意喚起、情報伝達メールの整備
- ・弾道ミサイル発射情報への対応方法を周知
- ・出勤時間帯における災害発生時の初動対応の教育啓蒙を強化
- ・防災をテーマとした外部会議等への協賛
- ・企業のBCP策定支援（「七十七社会貢献活動支援ローン」、セミナーの案内）
- ・「災害対策を要約したカード」の記載内容見直し

「人命の安全確保」をより確かなものとするための備え

- 営業店、本部に備え付けている設備やツール等
（注. 一部営業店のみのものもございます）

- ・災害用常備品（ヘルメット、非常食等）
- ・衛星携帯電話
- ・営業車輻に搭載する携帯電話充電器、防災セット（脱出用ハンマー等）
- ・自家発電装置
- ・飛散防止ガラス
- ・ポータブルテレビ、救命胴衣
- ・避難場所の案内表示
- ・Jアラート情報の電光表示装置
- ・行政防災無線受信機

（2018年4月1日現在）